

No. 2954

2020-2021年度

会 長 橋爪 誠治
幹 事 井上 修平
R広報委員長 菅原 佳典



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020

創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



ロータリーは
機会の扉を開く

2020-2021年度クラブ方針

自制心と結束力を繋ぐ理解のハーモニー
「学ぶLearning・感じFeeling・動くMoving」



本日のプログラム

令和2年11月5日 第2955回

- ・ガバナー公式訪問
藤井 秀香ガバナー「ガバナーアドレス」
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

次回のお知らせ

令和2年11月12日 第2956回

- ・前期IDM発表
- ・ソング：「それでこそロータリー」

前回の報告（第2954回例会）

開催日 令和2年10月22日(木)

点 鐘 (橋爪(誠)君)

ゲストの紹介 (川口親睦活動委員長)

ゲスト:イ キョング君(米山奨学生)録画出演

ニコニコ箱の報告 (上野山(栄)SAA)

橋爪(誠)君:イ・キョング君、本日の卓話映像楽しみに拝見させていただきます。後ほどリモート質疑応答よろしくお願ひいたします。石垣泰伸さん、先日はお世話になりました。本日の指名委員会開催、出席よろしくお願ひいたします。先週は前期IDMご参加・ご意見ありがとうございました。

井上君:イ・キョング君卓話楽しみにしています。

上野山(捷)君:10月の米山月間にはいろいろご協力して下さいましてありがとうございました。

脇村君:イキョング君、本日の卓話よろしくお願ひします。

松村君:イキョング君、お話楽しみにしています。

中元君:イキョング君、本日の卓話よろしくお願ひします。

川口君:米山奨学生イキョングさん、本日の卓話宜しくお願ひ致します。

上野山(栄)君:コロナと共に本日もよろしくお願ひします。イキョング君、リモートでよろしくお願ひします。

出席報告 (上野山(捷)例会運営委員)

本日の会員数28名

(出席規定免除会員9名)

出席会員数25名

(出席規定免除会員9名)

会長の時間 (橋爪(誠)会長)

「100」

前期IDMで、皆様のコロナ禍でのクラブ運営へのお考えを聞かせて頂き、新たな気持ちで望もうとした矢先に、湯浅保健所管内で新型コロナ感染者が発表されたことを受け、今週の例会はインターネット例会を主に行っております。今年度は会員の安全第一を一番に考え、決して多数決で決められない難しい判断をさせて頂いております。通常例会の開催ができていないことについてはお詫び申し上げます。

2020年10月20日で日本のロータリーが100周年を迎えました。日本人最初のロータリアンはアメリカ・ダラス・ロータリークラブに入会した佐賀県有田町生まれの福島喜三次さんです。米山梅吉氏が政府派遣財政経済委員の一員として渡米した際に、1918年ダラスの福島氏宅で同じ時間を過ごす機会があったそうです。二人はアメリカで出会い、また日本に帰国後、日本にロータリークラブを設立する要請を受けた福島氏が中心となり、米山梅吉氏の協力をもらい1920年10月に東京ロータリークラブを誕生させたのです。

米山梅吉記念館創立50周年を式典に出席した際に頂いた本で、「米山梅吉 遺しし言の葉」で米山氏が遺したロータリーへの想いの要約をご紹介します。

○ロータリーにはサーヴィスとフレンドシップ以外は何もないと言ってもあながち言い過ぎではないでしょう。

○ロータリアンはまずは個人と個人がフレンドシップからであり、平和運動を興すためには、会員の素質をよくする必要があります。

○唯一の上流クラスの集会のようなことになってはいけません。アメリカのように少々粗末であっても世界平和と、グッドウィル(好意)とアンダースタンディング(理解)ということに向かって手を携えていくには、会員が多いほうがよい



○プロフェッショナル・ヴォケーションに基づいたサービスを重く考え、プロフェッショナル・ヴォケーションの考えを通してサービスを行う

世界平和を祈りつづけた初代会長の想いの凝縮された言葉の端々には、四つのテストの考えが組み込まれているように思います。もう一つ、米山梅吉氏が遺した言葉が

○人生で特別に誇らしく思うことがあるなら、日本にロータリーのような素晴らしい組織をもたらしただけでなく、お手伝いできたことです。

米山梅吉さん、日本でロータリーが生まれて100年経ちましたよ！我々ロータリアンは21世紀の新たな波をかき分け、ロータリー理念の海原を素晴らしい仲間たちと冒険し、平和な歴史を刻みたいと思います。どうか見守って下さい。

幹事報告 (井上幹事)

- 1、地区より マイロータリーのリニューアルに伴う問題点の修正
- 2、地区より 2020-2021年度の会計報告が届く
- 3、臨時理事会開催
 - ①10月22日の例会はインターネット配信及びDVDにて
 - ②11月5日ガバナー公式訪問のスケジュール等について
- 4、例会変更は後方に掲示しています

委員会報告

※米山記念奨学会委員会(上野山(捷)委員長)

中村君、中元君、福原君より特別寄付をいただきました。

※R財団委員会(中元委員)

中村君より特別寄付をいただきました。岩本君、橋爪(正)君、福原君、松村君、上野山(栄)君よりポリオプラス寄付をいただきました。

※情報・研修委員会(中元委員長)

先週のIDMへの参加ありがとうございました。各班の委員長さんは11/12(木)に発表をお願いします。

※戦略計画委員会(上野山(栄)委員長)

先週例会終了後、委員会を開催しました。年間のタスクと担当者、またタイムスケジュールが決定しました。

※指名委員会(上野山(栄)委員長)

本日例会終了後に第1回の委員会を開催いたします。場所は経済クラブです。

卓 話

「繋がり」

米山奨学生 李 キョング 君(富田林RC所属)

皆さんにとって繋がりとはどういう意味を持つのでしょうか？私が思う繋がりには手や物が繋がることだけでなく心と心が繋がる、気持ちが通じ合うなど目には見えない物にもきちんと意味があると思います。これを言い換えればご縁とでも言うるのではないのでしょうか。私がこのようにロータリーと出会ったのもある方々とのご縁があったからです。それは、修士、博士の頃に出会っ



た二人の友人のお陰でした。この方々からロータリーとは国や人種を超え世界の皆さんと一つの輪になって仲良くしていきたいという願いを頭で考えるだけでなく、実際に行動に移している方々の集まりだと聞いておりました。これは、私が好きな仏教の教えにも通じる部分があると思います、私はロータリーと出会う前から何らかの繋がりを感じていたと思います。このような巡り合わせで私は有難いことに皆さんの前で卓話の機会を頂いております。

今回の卓話の内容は私が日本へ来たきっかけから今に至るまでの話になります。

私は子供の頃に見た日本のアニメに感銘を受け、日本でアニメの勉強がしたいと思うようになりました。そのアニメのテーマは「誰も一人ではなく、みんなと生きている」でした。しかし、留学を決心したのは良かったものの、上手くいかず3年間志望した大学を全部落ちます。その後、私は運よく大阪芸術大学に入学し、3年間の苦労はきちんと意味があったよと知らせてくれるかのように不思議な出会いを果たします。それは、子供の頃感銘を受けたアニメの監督と師弟として出会った事でした。そして私は大学4年間と修士の1年、合計5年間で色んな方々にお世話になりながら「みんなと生きる」ことを学び、楽しく過ごします。

しかし、ここで私の人生で一つピンチが訪れます。韓国の男性なら避けられない軍隊のことでした。軍隊ではライフルや手榴弾など殺傷兵器を扱ったり、仲間たちと24時間ずっと一緒に生活し、泣いたり笑ったりして様々な事を経験しました。今まで頭では分かっていた平和の大切さや協調性を持ちみんなと生きる事など、この時、初めて実感したと思います。また軍隊の宗教施設を通して、仏教とも出会いました。軍隊や仏教の2年間で学んだことは実体験を通して感じる事が大切でした。

そして、日本へ戻った私は、修士を卒業して博士に進学、ロータリーと出会うことになります。以前から話で聞いており、実際に出会ったロータリーの方々は私に様々な拝領をしてくださり、例会を始め、オリエンテーションや研修など色々な行事の参加はもちろん、コロナという厳しい状況の中でも不自由なく勉強に励めるように多方面から私を支えてくださいました。だからこそ私も自分で出来る事は何かだろうかと思い、まだ未熟な学生ではありますが、感謝の気持ちをロータリーの皆様にお伝えしたいと思い、特技を生かして似顔絵を書かせて頂いたりしております。

振り返って考えてみますと、子供の頃に見たアニメから大学や軍隊・仏教、そしてロータリーとの出会いまでもこのすべてがきちんと繋がっているなど私は感じています。そして先代から受け継がれてきたこの繋がりを私も後の方々に伝えていきたいとも思いました。

だからこそ私は、自分の専攻のアニメーションを活かして日本や韓国の共同アニメ会社を設立、プロデューサーとして現在厳しいアニメ制作環境を改善、サポートする役割を果たしたいです。そして、大学院の研究を活用して、教育者としても活動していきたいと思っております。また、将来私が独り立ち出来たその時には、未来のロータリーの方々を始め、私の手助けを必要とする多くの方々をサポート出来る人になりたいと思っております。

閉会・点鐘

(橋爪(誠)会長)